

コスメディ製薬、「CITE Japan 2009」に 「ヒアルロン酸マイクロポイント」と「オイルゲル技術」を出展

京都薬科大学発ベンチャーのコスメディ製薬 (CosMED: 京都市、神山文男社長) は、「マイクロニードル」技術を用いて開発した「ヒアルロン酸マイクロポイント」と「オイルゲル技術」を、2009年3月4～6日に横浜国際平和会議場 (パシフィコ横浜: 横浜市) で開催された第4回化粧品産業展「CITE Japan 2009」(主催: 日本化粧品技術者会) に出展した。

CosMED は京都薬科大学薬剤学教室におけるTTS (Transdermal Therapeutic System) に関する基礎研究を技術シーズに、2001年5月に設立されたバイオベンチャーで現在、(1) 経皮吸収型医薬品(2) 経皮吸収型化粧品(3) TTS用粘着性素材(4) TTS向け研究用装置——などの研究開発に取り組んでいる。



コスメディ製薬の権取締役(左)と神山社長(右)

同社が今回、出展した「ヒアルロン酸マイクロポイント」は、皮膚本来の成分である

「ヒアルロン酸」と「コラーゲン」の結晶を、超微細加工技術を用いて“剣山”のように配列させたもの(マイクロニードル)で、皮膚に密着させると(1)体温や皮膚の水分でマイクロメートル単位の先端部分(ヒアルロン酸とコラーゲン)が溶解し、(2)角質層に深く浸透して留まり、(3)含有薬剤が同時に放出され、皮膚の奥まで薬剤を確実に浸透させる新しい送達システム。

この「ヒアルロン酸マイクロポイント」は「マイクロヒーラ」を化粧品向けにしたもので、CosMEDは化粧品事業を手がけるアドバンスト・メディカル・ケア (AMC: 東京・渋谷、古川哲也社長) にOEM (相手先ブランド生産) 供給している。



「ヒアルロン酸マイクロポイント」(左)と「オイルゲル技術」(右)に関する展示

MENU

- ▶ [先端技術事業化サイトについて](#)
 - ▶ [先端技術ベンチャー情報提供サービス](#)
 - ▶ [お問い合わせ](#)
- メールマガジン
- ▶ [配信・登録](#)
 - ▶ [バックナンバー](#)
 - ▶ [広告のお問い合わせ](#)
 - ▶ [セミナーのお知らせ](#)

著者紹介 PROFILE

Webマスター

西本一郎
日経BP社
ベンチャー・シーズチーム マネージャー
産学官連携担当



もう一つの「オイルゲル技術」では、皮膚に“やさしい”といわれる高分子素材 (SEBSコポリマー) に、大量の天然植物オイルやミネラルオイルを含む新しい機能性スキンケア用基剤を開発して含浸させている。

このオイルゲルもTTSの研究成果を基に開発されており、(1) 油溶性薬剤の高濃度を保持できる(2) 皮膚浸透性が高い(3) 皮膚にやさしい(低刺激性) (4) 眠っている間に肌を潤わす——という特性を持つ。CosMEDでは、自社ブランドでオイルゲルスキンケアパック「OILI BEAU SHEET」を製品化している。

「クリームやローション、乳液など従来の水性基剤に比べても、肌に不可欠なビタミンA・C・Eなどの肌内部への浸透性が高い」(CosMEDの神山文男社長)としている。

※マイクロニードル

経皮吸収治療システム (TTS) の1つで、大きさ数百ミクロンの微細針の表面または針中に薬剤を含有させ、皮膚に刺し薬剤を体内に導入する。一般にはシリカや金属、生分解高分子などが材料に使用されている。CosMEDのマイクロニードルは、針そのものが皮膚本来の成分であるヒアルロン酸やコラーゲンから成っていることから、同社では安全性が高いとしている。ヒアルロン酸の中に、ホルモンやビタミンC誘導体などの有価成分を溶解させて針を作ると、その針は皮膚に刺入後、すぐに膨潤・溶解して薬剤を放出する。針先サイズ(先端直径)は20 μm 以下で、針長さは200~800 μm 。針数が100本以上/ cm^2 で、パッチサイズは0.5~1 cm^2 。

■コスメディ製薬(株)

所在地: 本社・研究室 〒602-0841 京都市上京区梶井町448-5

Tel: 075-950-1510/Fax: 075-950-1512

代表者: 代表取締役 神山 文男

(Wed, 11 Mar 2009)

Nikkei Business Publications, Inc. All rights reserved.